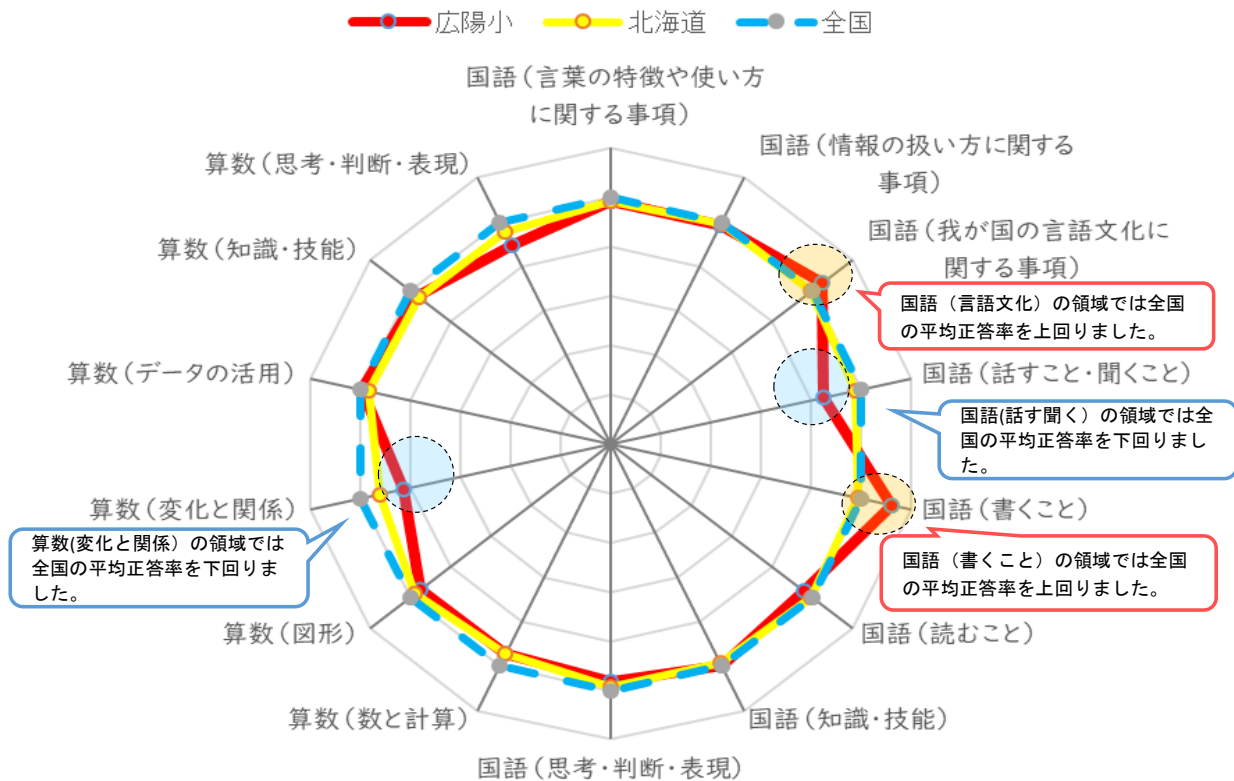


# 帯広市立広陽小学校 R 6 全国学力・学習状況調査の結果について



令和6年度の全国学力・学習状況調査について、本校の結果と今後の取組についてその概要をお知らせいたします。6年生の保護者の皆様におかれましては、配付した個人票とあわせてご覧いただき、お子様の学習状況の把握と今後の目標設定にご活用ください。

## 学力について



### 【国語】

国語においては、全国・全道の平均正答率を下回りました。「話すこと・聞くこと」の領域に課題が残りましたが、昨年全道を下回った「書くこと」の領域においては、日頃の学習の成果が発揮されました。これは、朝学習の「100マス作文」や、授業の中で、「条件」に応じて記述する力を身に付けることができるよう、授業改善に取り組んできた成果ととらえております。

引き続き全学年で、個に応じた学びと、友達と話し合ったり考えを深めあったりする学びを進めてまいります。

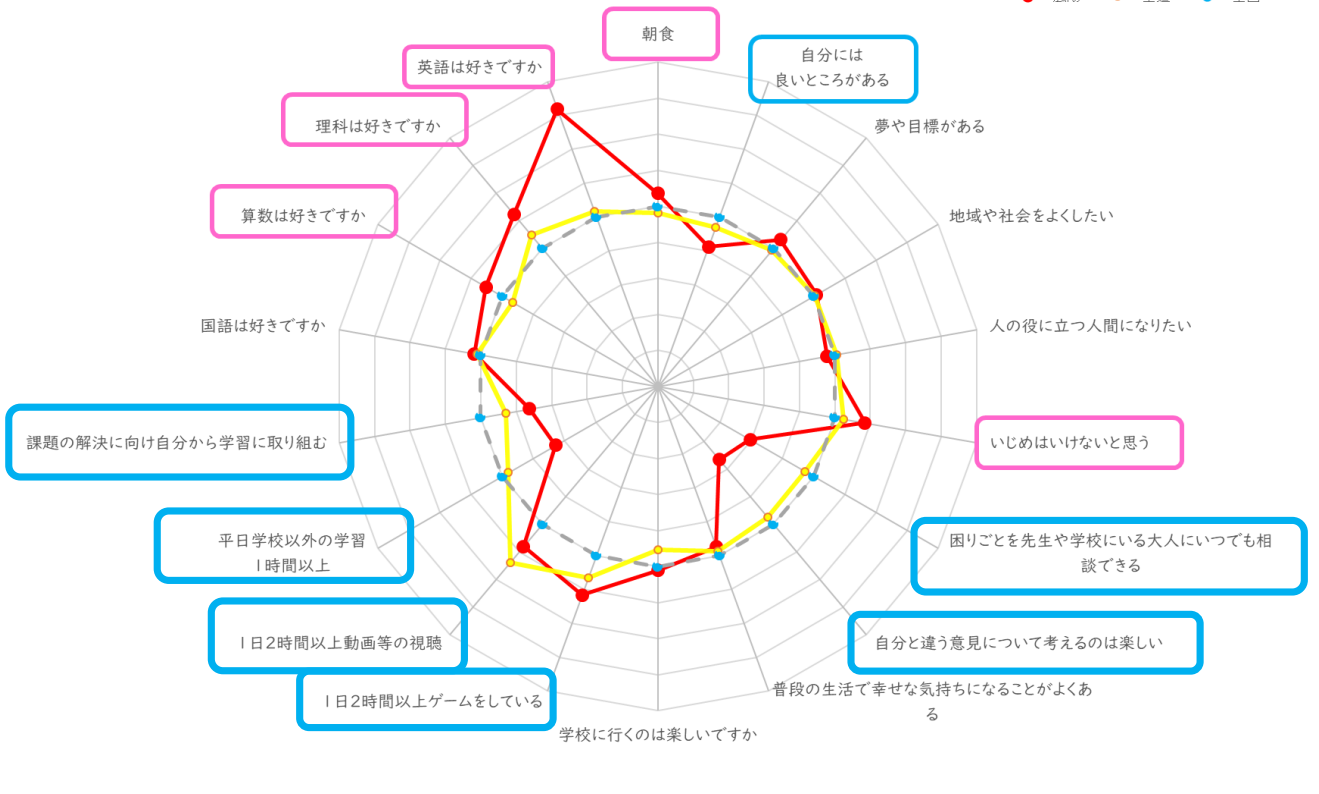
### 【算数】

算数においては、全国・全道の平均正答率をわずかに下回りました。どの領域も大きな差はなく、昨年度課題が残った「図形」領域では全国との差が縮まってきていますが、「変化と関係」の領域、「速さ」の問題において課題が残りました。

課題となった領域はもちろんのこと、算数は下の学年からの系統性の強い教科ですので、各学年での基礎的な内容の習得と共に、発展・活用を意識した指導の充実に努めます。

# 児童質問紙について

● 広陽 ● 全道 ● 全国



## 【今回の結果を受けて これからも学校全体で取り組みます】

「子どもが主語の授業」「全員がわかる、できる授業」「楽しい、もっと知りたい調べたい授業」となるよう、日常の授業改善に努め、基礎・基本の定着を図りながら学校へ行くのが楽しくなるよう努めて参ります。

### ①「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けて、子どもが主語になる授業づくりを進めます。

- ・ICTを活用した補足的・発展的な学習・習熟度別少人数指導による指導
- ・ラーニングマウンテンを活用した学習計画

### ②9年間をつなぐ系統性のある指導

- ・西陵中エリアにおける連続性・系統性のある教育の充実（出前授業）
- ・基礎基本の確かな定着を図る指導
- ・心の健康観察における安心・安全な学校生活



### ③読書活動や書く、伝え合う活動を通して語彙力を高め、対話や学び合いの時間を大切にします。

- ・読書活動の充実・多読多書の取組

### ④道徳科の授業を中心として規範意識や自己有用感、所属意識等を更に高めます。

- ・「自分ごと」として考える道徳科の授業・安心できる学級・学校づくりに向けた取組・異学年交流

### ⑤学習規律を徹底・定着することにより、落ち着いた学習環境づくりを継続します。

- ・「学習のきまり」の徹底・安心して学習できる環境づくり

### ⑥家庭学習の習慣化、ゲームやTVの視聴時間の短縮、ふれあいの時間の充実に繋がります。